



「あじさい都市」きたかみにおける都市拠点の形成を目的として、今年度から「北上市拠点形成プロジェクト」を立ち上げて専門家委員会を組織し、現状分析、対象地区内における課題整理、ランドデザイン、まちづくり戦略等を記載し、市内中心部の将来像を描いた「未来ビジョン（地区再生計画）」を策定するもの。

1. ビジョン策定の目的

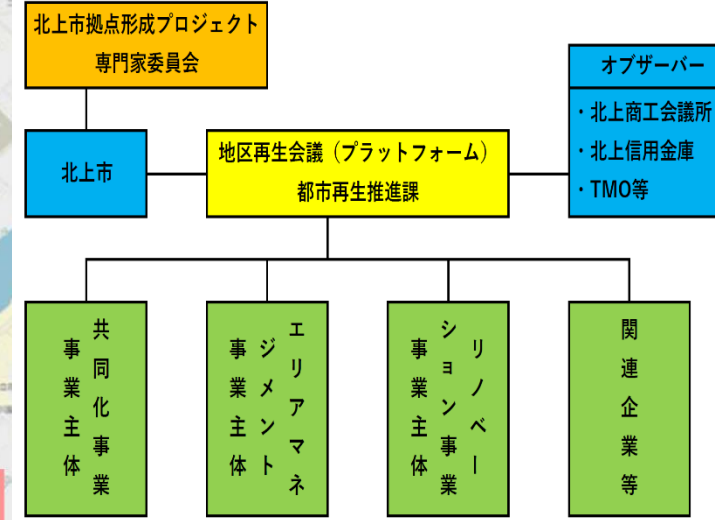
目指すべき当該地区の将来像として、まちづくりの方向性や適切な整備手法を示すことで、良好なまちづくりの意識を啓発すると共に、市民と行政の適切な役割分担のもとで、総合的かつ効率的な市街地整備を進めることができる「まちづくり戦略」を定めるもの。

2. 令和4年度 主な実施内容

- ・エリアマネジメント会議の運営・活動支援
 - ・地権者向け勉強会の開催
 - ・街区整備計画案の検討
 - ・事業手法の検討
 - ・駅前広場及び駅北駐車場に関する調査、基本計画・整備イメージの作成
 - ・地区再生会議の運営
- 令和4年度から、再開発やエリアマネジメント等各事業の情報を共有し、本ビジョンエリア全体のまちづくりについて考える「地区再生会議」を設置する。



未来ビジョンのランドデザイン



地区再生会議（構成イメージ）

3. 対象エリアの課題整理等

対象エリア	現状・課題	方策	テーマ・役割
中心商店街 ※ALL	■ 商店街（新穀町、本通り一丁目、諏訪町等） 建物の老朽化、店主の高齢化、後継者不足による廃業等によって、年々空き店舗が増加している。また、施設の老朽化も課題。	・アーケードの撤去と街並み再整備 ・リノベーションやソフト事業の展開による空き店舗の解消、商業機能の再構築 ・地域コミュニティ機能の再興	◇ まちの賑わいをもたらす 北上市の中心市街地の中で最も賑わいがあり、様々な人々が交流することができる拠点として、都市機能の充足を図る。
本通り二丁目 ※YELLOW	■ 本通り二丁目（旧かぎやデパート及びその周辺） 旧かぎやデパートは、建物の老朽化が著しいが、除却には多大の費用がかかるため、既存状況の継続が懸念される。エリア内は、さらなる空き店舗の増加が懸念される。	・老朽化建物の除去・整備 ・空き店舗の解消、商業機能の再構築 ・低未利用地の活用	
諏訪町名店街周辺 ※BLUE	■ 諏訪町名店街及びその周辺 諏訪町名店街は、老朽化が著しく、壁面の落下も生じている。南側区画も同様に建物が老朽化しており、空き家・空き店舗が多い。	・老朽化建物の除去・整備 ・周辺街区の土地利用改善 ・諏訪神社と整合した一体的な環境形成	◇ ゆったりとくつろげる環境を提供 まちなかのオアシス空間的存在の諏訪神社が立地するという特性を活かしながら、高品質な都市空間やサービスを提供する。
柔剣道場等 ※BLUE	■ 柔剣道場等 市所有の体育施設の老朽化が著しい。北上駅近くの土地であるが、ポテンシャルに見合う有効活用が図られていない。	・運動施設の機能更新 ・民間活力の導入による魅力の増進	
北上駅西口 ※RED	■ 北上駅西口周辺（おでんせプラザ、駅北駐車場、駅前広場） おでんせプラザは、築35年が経過して施設・設備の老朽化が進んでいると共に、元が商業ビルが故に効率的な利用ができていない。「北上の顔」であるが、景観上の劣化が課題。駅前広場や北駐車場の使われ方が機能的ではない。	・老朽化再開発ビルの再整備 ・低未利用地の活用 ・北上市の顔である駅前景観の整備 ・市最大の公共交通結節点としての機能更新	◇ まちを訪れる人々をもてなす 北上市の表玄関であり、顔である駅前に相応しい高品質な景観とサービスの提供、並びに近未来を見据えた交通拠点に相応しい環境の形成。
北上駅前～新穀町（まちなか動線） ※street	■ 北上駅前から新穀町（動線） 老朽化した建物が立地し、歩行者の安全性が確保されていない。空き店舗が多く、ウォーカブルな歩行空間となっていない。	・街並み整備改善（老朽建物の再整備） ・安全で快適な回遊動線の整備 ・楽しく歩けるサービスの提供 ・緑やポケットパーク等の整備	◇ まちのメインストリート コンパクトシティにとって重要な要素であるウォーカブルな環境形成におけるシンボルストリートとして、市民が誇りと愛着を感じられるような環境の創出。